

《 第16回勉強会 ワークショップのご案内 》

日本化粧品技術者会 大阪支部
幹事長 椿原 操
勉強会委員長 前川 喜美

いつも日本化粧品技術者会大阪支部の活動にご支援、ご参加を頂き有難うございます。

化粧品技術者にとって、大変関心のある分野のひとつ、「シワ」については、7月21日付けで厚生労働省医薬食品局長から、正式に、「化粧品の効能として『乾燥による小じわを目立たなくする』ということが認められる」という通達が出されており、現在、最もホットな話題と言っても過言ではありません。

また、一方でシワの具体的な評価・計測については、日本香粧品学会提唱の「化粧品機能評価法ガイドライン」のシワ測定の評価法として「抗シワ製品評価ガイドライン」、「シワ測定法ガイドライン」の標準的なシワ評価法ガイドラインが設けられていますが、実際の方法論や実務のコツなどを知りたいとの要望も高まっています。

今回、「シワの生成メカニズムとその計測・評価方法」をテーマとして、第16回勉強会を開催させていただきます。現在シワ関連の製品開発に取り組んでいる、さらに評価・計測方法を勉強したいと考えておられる若手研究者を対象として、三名の演者をお迎えし、シワについての基礎知識、メカニズム、計測法、計測機器などについて、ご講演、技術交流会を通してワークショップを行いたいと思います。

上記の通達関連にも触れて頂きます。どうぞ、奮ってご参加頂きますようお願い致します。

記

日 時： 平成23年8月23日(火) PM 1:00 受付 4F ロビーにて
場 所： 薬業年金会館 401・402号室 (谷町6丁目駅下車C階段4番出口)
<http://www.dy-net.or.jp/kankei/nenkin.htm>

スケジュール

1. 1:30 開会の挨拶

1:35-2:50 講演1「シワの評価・測定法」 高橋 元次 氏 / エムティーコンサルティング 代表
シワの分類、発生メカニズム、その対応薬剤など最近の研究について概説するとともに、日本香粧品学会で制定した抗シワ製品評価試験ガイドラインについて説明します。
今般、新たに認められたシワ効能に対応した試験を行う際に気をつけるべき点などについても述べる予定です。

<5分休憩>

2:55-4:20 講演2「新規効能取得のための抗シワ製品評価ガイドライン」に準拠したシワ計測手法
山下 由貴 氏 / (株)ニコダームリサーチ 評価グループ
シワの効能を謳うには、日本香粧品学会にて策定された「新規効能取得のための抗シワ製品評価ガイドライン」に沿った試験の実施が求められています。
ガイドライン中で取り上げられている測定項目や、試験デザイン、結果の解析等について、簡単なデモンストレーションを交えて説明します。

<5分休憩>

4:25-5:05 講演3「抗シワ製品評価試験ガイドライン」に準拠した『Primos Life OEM センサー 日本語ソフトウェア』の特徴と解析方法 甲田 英理子 氏 / (株)インテグラル
「抗シワ製品評価試験ガイドライン」の指定パラメーターを高い精度で簡単に得られる『Primos Life OEM センサー日本語ソフトウェア』のオリジナル機能について、in-vivo 及びレプリカ、両方の解析方法をデモンストレーションを交えながら説明します。

2. 5:05～5:10 閉会の挨拶

<5分休憩>

3. 5:15～7:00 情報交流会

※ 服装はカジュアルビジネスとし、ノーネクタイを推奨します

参加費:会員・会員代理 : 3,000円

※ 先着、定員80名となり次第、締め切りとさせていただきますが、1社様につき、2,3名様まででお願い致します。

申込方法:下記申込書を **FAX にて** **8月17日(水)**までに下記宛にお願い致します。

※ 参加証等は発行致しませんが、当日、受付にて参加者名を確認させていただきます。

送金方法:参加費は前納とし、支部名義の下記口座に**8月17日(水)**までにお振込み願います。

尚、振込料は各自でご負担下さい。

口座名:三井住友銀行 大阪中央支店 普通 No.145680
日本化粧品技術者会 大阪支部 会計 立岡 寛次(タツオカ カンジ)

会場地図



問合せ先:日本化粧品技術者会 大阪支部 事務局

〒541-0045 大阪市中央区道修町 1-7-11 岩瀬コスファ(株)内

TEL 06-6231-3459 FAX06-6231-5769 E-mail:osaka@sccj-ifsc.com

以上

申込み先:日本化粧品技術者会 大阪支部 事務局 岩崎 宛 FAX 06-6231-5769

平成23年8月23日 第16回勉強会 ワークショップ 参加申込書 月 日

社名・所属	TEL FAX
氏名	MAIL